



令和7年度の活動について報告をします

1. 世界アルツハイマーデー 2025 in AYABE に参加しました！

9月20日(土)に、認知症への理解を深めるために綾部市で開催されたイベントで、脳年齢テストとミニコンサートを担当しました。

司会者から、つなげ隊活動について紹介してもらうとともに、私達は中丹東オレンジロードつなげ隊のイメージソング“このまちに生きたい”の歌をを披露しました。



脳年齢テストは40名の参加者に実施しました。



脳年齢テストの待ち時間に、「認知症になってもしたいこと」「暮らして大切にしたいこと」「周りに認知症の方がいたら」というみなさんの思いをつづっていただきました。

認知症になってもしたいこと

「料理や趣味」「本を読む」「買い物や散歩」「日常の楽しみを続けたい」「花を育てたい」「スポーツクラブに通いたい」「テレビを楽しみたい」「仕事をしたい」「外へ出かける」「折り紙・絵手紙」



暮らして大切にしたいこと

「家族や友人と過ごしたい」「今まで通りの生活を続けたい」「一人暮らしを続けたい」「元気に過ごす」「自立した生活をしたい」「できるだけ友達を作る」「最低限のことができればうれしい」



周りに認知症の方がいたら

「話し相手になる」「散歩に誘う」「笑顔であいさつ」「できないことを怒らない」「その人のペースに合わせる」「相手の言うことを否定しない」「今までどおり過ごす」





2. 雨にも負けず、認知症になっても伴に生きられる社会へ Running!!

10月26日(日)に開催された RUN 伴舞鶴に参加しました。



コロナで中止になっていたイベントでしたが、
久々の復活!



各ポイントでは「25のワードを記憶するゲーム」に挑戦し、次のポイントへ



舞鶴正峰会クリニックからあそびあむまでの道のりを、Running チームと Walking チームに分かれて挑みます。当所は、舞鶴赤十字病院のセラピストと合同チームで参加しました。

1名が全コースランニングを達成!!

<その他の活動>



9月13日(土)に綾部市 IT ビルで開催された映画上映会で啓発活動をしました。



11月22日(土)に綾部市あやテラスで開催された映画上映会で啓発活動をしました。

～編集後記～

今年度、認知症に関する啓発活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。
アルツハイマーデー等イベントに参加し、「認知症は特別な人だけになるものではなく、私たち皆に関わることです。」 “少しの支えがあれば、できることはたくさんあります。” 等、認知症について地域の皆さんに発信してきました。そのことが少しでも多くの人に届いていれらうれしく思います。
これからも更に人と人とがつながり、地域の支え合いが広がっていくことを願っています。
皆さんの声や笑顔が活動を続ける力になりました。本当にありがとうございました。



【事務局】

京都府中丹東保健所

保健課 地域包括支援係

中丹東オレンジロードつなげ隊

心をつなぐ、地域でつなぐ
“認知症”

認知症になっても安心して暮らせる
社会の実現をめざしています